

ロレアルが 2015 年皮膚科学における社会的責任国際賞受賞者を発表

ロレアルは、カナダのバンクーバーで開催された第 23 回世界皮膚科学会において「肌への自信喚起に配慮」する皮膚科学における社会的責任国際賞の受賞者を発表しました。

マルチメディア・ニュース・リリースは、[こちらをクリックしてご覧ください](#)。

この賞は、医療とは別に自信を喚起し社会的共生を促すような患者支援を目指す個人、団体、病院などによる皮膚科学の自発的イニシアティブに褒賞を授与することで、人目に付かないことの多い世界の皮膚科学者たちの努力と苦勞を認め、称えることを目標としています。皮膚疾患のある人たちは、差別を受け社会的疎外感を感じる人が多いのです。

防止と教育、生活の質と自尊心の向上、治療の保険適用化と手術という主な 3 つのカテゴリーのひとつ以上に該当するプロジェクトが認められました。

5 つの主な地域（アフリカ・アラブ諸国、アジア太平洋、ヨーロッパ、中南米、北米）から計 118 の応募があり、世界的に著名な皮膚科学専門家 6 名で構成する独立した運営委員会が審査しました。地域ごとに 1 名が、イニシアティブを労いプロジェクトの開発続行を援助するための資金を受け取ります。

受賞した 5 名の皮膚科学者は：

アフリカ・アラブ諸国

カリド・モハメド・アルガムディ教授（サウジアラビア）

サウジアラビアの白斑患者の地位向上と支援の慈善団体ファアル（Faal）

アジア太平洋

ジョン・チャンウー博士（韓国）

Sharing skin love – Skin Health Promotion for Orphanage and for low-income children/youth **（孤児と低所得青少年の皮膚の健康促進）**

ヨーロッパ

クセニア・ソロキナ博士（ロシア）

A healthy child means a healthy family –Targeting prevention of dermatitis and adherence to treatment **（皮膚炎の予防と治療に向けた努力）**

中南米

ジヨコンダ・ガウディアーノ博士（パナマ共和国）

Moon Children – Providing mobile surgery clinics to indigenous people **（先住民に移動式整形外科クリニックを提供）**

北米 ダニエル・マルクー博士（カナダ）

キャンプ・リベルテ（皮膚疾患の子どもたちのためのサマーキャンプ）

これらの賞は、国際皮膚科学会連盟（International League of Dermatological Societies : ILDS）と第 23 回世界皮膚科学会（23rd World Congress of Dermatology）が後援しています。

2015 年受賞者とプロジェクトのビデオ、その他詳細はこちらから：

<http://www.inspireskinconfidence.com>

2015 年受賞者と、各地域（レバノン、南アフリカ、中国、インド、ドイツ、フランス、メキシコ、エルサルバドルとアメリカ）からの他のトップ 3 つのプロジェクトの詳細を見るには、報道をクリックしてください。

情報源：ロリアル・アクティブ・コスメティックス

<http://multivu.prnewswire.com/mnr/7554651-press-report.pdf>

プレス問い合わせ先：地域連絡先 Bertrand.chuberre@loreal.com